

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	笠松町立笠松中学校		
実 施 期 間	平成25年11月8日(金)		
実 施 概 要	<p>(1) 自主公表会を開催し、教科の授業と帰りの会を公開した。PTA、地域の方(学校支援ボランティア、小中職員、学校評議員)等約330名を招いて、日頃の生徒の姿を公開した。</p> <p>(2) 岐阜教育事務所から、所長、学校職員課長、教育支援課長、教育支援課課長補佐計6名の参観をいただいた。</p>		
実 施 内 容	学習・取組の分野 ■自然 ■歴史 ■文化 □産業 ■その他		
	公開の方法 ■授業公開 □成果発表 □交流活動 □講演会等 □地域行事等参加 □その他		
来 校 者 数	保 護 者	230人	計 330人
	地域関係者	100人	
実 施 状 況	<p>(1) 全職員の授業を公開した。本年度研究主題として取り組んできた「生徒同士の関わり合いができるような学習過程や指導・援助の工夫」や「基礎・基本的な学習内容を身に付けるための指導・援助の工夫」について、地域の素材を活用した授業も位置付け、講師の方々からご指導をいただいた。</p> <p>(2) 保護者向けの授業参観として、全学級の様子を2時間分公開した。</p> <p>(3) 町会議員・自治会長・学校評議員の方々にも、生徒の日頃の頑張りや生徒とともに活動する教師集団の頑張りを参観いただき、地域の方々とともに生徒を育てていくことを確認した。</p>		
成果及び課題	<p>【成果】</p> <p>(1) 授業参観を通して、生徒同士のかかわり合いを仕組むことで学力向上を図る授業実践を見ていただけた。</p> <p>(2) 帰りの会も公開したことで、日頃の学級の歩みがどのように積み上げられているのかを理解いただけた。</p> <p>【課題】</p> <p>(1) どの生徒にも達成感や所属感を与えられるように、教師の授業力や学級経営力を一層向上させる必要がある。</p> <p>(2) 地域ボランティア活動は年々活発になっているが、学習支援や講話など、さらに地域の教育力を発揮してもらえるように教育活動の取組を工夫する。</p>		